



あなたと議会を結ぶ

# 議会だより

- 発行：鹿児島県知名町議会
- 編集：議会報編集委員会
- 発行日：令和5年10月10日
- 〒891-9295  
鹿児島県大島郡知名町知名307  
TEL 0997-93-3119



7月11日  
久志検公民館



7月12日  
新城公民館



7月12日  
正名公民館



7月13日  
田皆公民館



7月13日  
瀬利覚公民館



7月14日  
屋祖母公民館

## 議員と語る会 (各字公民館)

主な内容

- ◆ 議員と語る会における町民からの質問事項・議会改革推進会議報告 …… 2
- ◆ 総務文教・経済建設・ゼロ特別委員会報告 …… 3
- ◆ 9月決算について …… 4
- ◆ 9月定例会一般質問要旨 …… 5
- ◆ 一般質問 …… 6～14
- ◆ 令和5年 第2回知名町議会臨時議会・第3回定例会議決結果 …… 15
- ◆ 議会の動き・編集後記 …… 16



ちなポー  
知名町マスコットキャラクター



# 「議員と語る会」における町民からの質問事項



- ・町の人口が減少している中、現在の12名の議員定数は適正か。
- ・町政には女性目線も大事。女性議員誕生に向けた取り組みを進めてほしい。



議員定数については、参考資料、全国の取り組み等を参考に議会勉強会を開催したところです。全国的にも特別委員会を立ち上げ、2～3年かけて地域の実情に合った議員定数、議員報酬について議論を行った上で、条例改正に繋げていることから、本町においても次の任期の議員の判断材料となる課題の洗い出しを、この任期中に行うことで合意しました。

また女性議員誕生にむけた取り組みについては、女性議会の開催や女性連との語る会などの取り組みを進めており、機運醸成に努めてきたところです。

議会改革推進会議  
委員長 外山 利章



経済建設委員会 屋祖母公民館



経済建設委員会 新城公民館



経済建設委員会 田皆公民館



総務文教委員会 久志検公民館



総務文教委員会 瀬利覚公民館



総務文教委員会 正名公民館

## 1. ゼロカーボンアイランドおきのえらぶ事業調査特別委員会に係る質問事項

**質問)** ・ゼロカーボンアイランド事業について事業費や事業内容など解かり難く、町民の理解が進んでいないのではないかと。  
・ゼロカーボンの取り組みはととても良いことだと思います。

**回答)** 議会では「ゼロカーボンアイランド事業調査特別委員会」を設置し、その推進と事業効果の調査、検討を行っています。これまで行われた委員会では、事業計画、主要事業の技術的な説明、計画変更の経緯と今後の見通し、事業費の執行状況などについて質疑が行われたところです。所管事務調査では再生可能エネルギー導入の先進地である宮古島へ視察に行き、本事業の検証に努めているところです。ご質問の事業内容の理解に向けた取り組みについては、これまでも議会の場において丁寧な情報公開、情報発信を求めているところですが、更にわかりやすく、多くの町民の理解が深まる方法、ツールを使った取り組みを進める様、要請して参ります。

ゼロカーボンアイランドおきのえらぶ事業調査  
特別委員会 委員長 外山 利章

**町民の声)** 子育て支援策に重点を置くべきではないのか？

**回答)** 本町の第6次総合振興計画のミッションNo.2に「持続していくためのコミュニティの創出・育成」があり、その中のアクションプランNo.8に「安心して出産し、子育てができる環境づくり」があります。

令和4年事業からいくつか紹介します。児童手当費・母子父子福祉費・各認定こども園費並びにしらゆり保育園費・安心な出産子育て支援事業費・子育て支援金(扶助費)・子育てのための施設等利用給付費・子育て応援事業費・出産子育て応援交付金事業費他、また、給付金事業で子育て世帯生活支援特別給付金・給食支援事業他。

総務文教常任委員会でも、手厚い子育て支援策の充実が所管事務の中で最重要課題と捉え、このアクションプランNo.8をテーマに、今任期中に政策立案・政策提言に向け取り組んでいるところです。

今後も、幅広く町民の皆様の声を聴き、研鑽に努め委員会としての責務を果たして行きたいと思えます。お気軽にお声掛けください。

総務文教常任委員会 委員長 根釜 昭一郎

**町民の声)** 硬度低減化事業は

**回答)** 硬度低減化処理の安定した性能や限界性能値の確認を目的に実証試験を実施、結果をうけ、処理方法を決定し、町民への負担を最小限にとどめ、適切な料金での実施を要望しています。

**町民の声)** 役場新庁舎建設事業は

**回答)** 昨今の世界情勢や近隣離島の大型工事等の影響により、資材調達や作業員の確保に期間を要し、天候の影響等もあり、現時点におきましては、新庁舎建設工事の当初工期より遅れている考えます。

経済建設常任委員会では「第6次総合振興計画」を基に「稼げる農業」を大きなテーマに掲げ、課題設定をし、2024年3月議会を目途に皆さんが望む政策提案できるよう、取り組んでまいります。

経済建設常任委員会 委員長 新山 直樹



# 令和4年度 一般会計など10会計の決算を認定

## 歳出総額 約105億6,998万円

全会計での総計決算額は、歳入10,195,541,379円、歳出9,720,622,870円で、差引474,918,509円となっている。この形式収支から翌年度への繰越財源である237,330,000円を差し引いた実質収支額は、146,041,467円で、すべての会計において黒字決算となっている。 (単位:円)

区 分	歳 入	歳 出	歳入歳出差引残額 (形式収支額) (C)	翌年度へ繰越 すべき財源 (D)	実質収支額 (E)=(C)-(D)	
	収入済額 (A)	支出済額 (B)				
一 般 会 計	7,638,055,398	7,254,683,931	383,371,467	237,330,000	146,041,467	
特 別 会 計	国民健康保険	1,101,925,432	1,086,459,147	15,466,285		15,466,285
	介護保険	840,213,495	772,018,959	68,194,536		68,194,536
	後期高齢者医療	96,945,028	94,477,877	2,467,151		2,467,151
	奨学資金	21,376,188	21,314,138	62,050		62,050
	下水道事業	191,897,161	189,082,925	2,814,236		2,814,236
	農業集落排水事業	259,920,523	258,048,383	1,872,140	50,000	1,822,140
	合併処理浄化槽事業	37,344,641	36,674,495	670,146		670,146
	土地改良事業換地精算	7,863,513	7,863,015	498		498
	小 計	2,557,485,981	2,465,938,939	91,547,042	50,000	91,497,042
水 道 事 業 会 計	170,901,628	170,618,586	283,042		283,042	
合 計	10,366,443,007	9,891,241,456	475,201,551	237,380,000	237,821,551	

### 一般会計・特別会計に対する監査委員の意見（抜粋）

審査に付された令和4年度の一般会計、特別会計水道事業会計の歳入歳出決算書及び付属書類は誤りのないものと認められました。また予算の執行、収入、支出の事務処理及び財産管理についても適正に処理されていると認められました。1.財政状況について

- ①財政力指数は1に近いほど良好とされていますが、本町は0.15です。
- ②実質収支比率は標準財政規模に対する実質収支額の割合をいい、概ね標準財政規模の3%~5%が望ましいとされています。本年度は3.6%となっています。
- ③経常収支比率は財政構造の弾力性を測定する比率として用いられ、少なくとも75%程度におさまることが妥当とされています。本町は前年度より2ポイント改善され86.7%であります。財政構造は弾力性を欠いている状況にあります。
- ④実質公債費比率は、18%を超えると地方債許可団体となります。本年度は11.8%となっています。

### 水道事業会計に対する監査委員の意見（抜粋）

令和4年度における水道事業経営状況は、事業収益170,901,628円、事業費用170,618,586円で経常利益は283,042円の黒字決算となっています。給水収益をみると近年で最も良好な結果となっているが主な要因として有収率の向上、経費の節減、料金改定による効果。しかしながら安定給水のため実施された、第三次拡張事業で借り入れた企業債の償還が経営に影響することとなり、令和4年度の支払利息は12,503,337円で、今まで以上の経営の合理化が図られることを期待します。

### 令和4年度決算における健全化判断比率（%）

項 目	令和3年度	令和4年度
実質赤字比率		
連結実質赤字比率		
実質公債費比率	10.7	11.8
将来負担比率	15.5	0.5

# 令和5年第2回臨時会・第3回定例会

知名町議会第2回臨時会は、7月18日に開催され、新庁舎移転に伴う議場システム整備の備品購入議案1件を可決しました。

第3回定例会は、9月5日から11日までの日程で開催されました。

今定例会では、町政全般に対する一般質問に9名の議員が登壇し、町政発展のための活発な議論が交わされました。

議案審議は、令和4年度水道事業会計剰余金の処分を原案可決後、決算審査特別委員会を設置し、令和4年度一般会計など10会計全体的な会計の決算を認定しました。令和5年度一般会計補正予算(第3号)を含む7会計の補正予算を原案可決し、消費税インボイス制度導入に伴う関係条例の整備に関する条例を原案可決しました。



## 9名の議員が町政を問う

一般質問は、行財政全般にわたる政策論議の場であり、より良い町政を目指して町政の各方面にわたって一般質問が行われました。

6ページから掲載の内容は、各質問者が執筆した主な項目についての質問と答弁の要旨であり、文責は質問者にあります。

(質問順に掲載)



### 窪田 仁 議員

- 1 ドクターヘリについて
- 2 農業振興について
- 3 道路整備について「県道国頭知名線」
- 4 道路整備について「町道屋字内線」
- 5 道路整備について「町道瀬利覚モーク線」
- 6 道路整備について「農道瀬利覚3号線」

### 川畑 光男 議員

- 1 新庁舎建設工事、施工状況について
- 2 田水団地の管理について
- 3 海岸防災林造成事業の防潮堤の管理について
- 4 道路整備工事について
- 5 消化栓、防火水槽の管理について

### 今井 吉男 議員

- 1 町民生活最優先の政策を消費税の軽減策
- 2 新庁舎事業費の総額は
- 3 借入残高について
- 4 二酸化炭素排出量ゼロか人口がゼロか
- 5 中学校の部活動について
- 6 子供たちの夢の実現について
- 7

### 西 文男 議員

- 1 各避難所における非常用設備品等の設置について
- 2 福祉避難所の開設は
- 3 船舶の欠航対策は
- 4 停電の原因の分析は
- 5 無電柱化について
- 6 完熟マンゴー出荷対策は

### 宗村 勝 議員

- 1 集中豪雨について
- 2 長時間の停電について
- 3 こども家庭庁について

### 福川 勝久 議員

- 1 スポーツ少年団について
- 2 脱先行地域としての事業は達成できるのか
- 3 地域脱炭素移行再エネ推進交付金は
- 4 住民と語る会について

### 奥山 雅貴 議員

- 1 フローラルホテルの職員の退職について
- 2 移住希望者について

### 城村 誠 議員

- 1 フローラルホテル停電時対応について
- 2 硬度低減化後の水道料金について
- 3 知名町消防団について

### 外山 利章 議員

- 1 農業振興について
- 2 災害の対応と備えについて
- 3 文化財の活用と保存について



西文男  
議員



# 町の防災計画について

## 町長／8月5日に災害対策本部を設置

動画配信は  
こちら



**問** 各避難所における非常用設備品等の設置は怎么样了なっているか伺う。

**答** 町長 非常用設備品としては、停電対策として非常用発電機を各避難所に1台ずつ設置しております。また、体調管理及び傷病時対策等として非接触型体温計及び救急箱セット、フリース毛布を整備しております。

**問** 再質問・地域住民から避難に対する問い合わせ等があり情報の共有がなく最新の情報を伝える事が出来なかった。各課長等で情報を共有し議事事務局からの最新の情報が議員にも必要と思うが今後の情報についての考えは。

**答** 総務課長 避難所等に台風等情報を精査し必要な情報について次回からは情報を提供する。

**問** 再々質問・要援護者で弱者の方々の福祉避難所として福祉施設等との提携はできているか。

**答** 総務課長 まだ福祉避難所との業務提携はしていないが早急に検討したい。

**問** 各避難所に最新の情報取得のためのWifi設置が必要と思うが設置できないか伺う。

**答** 総務課長 令和6年度予算で計上して設置を計画しています。

**問** 台風6号では長期に渡る船の欠航で生活物資等が届かず生活に非常に危機感を感じた町民がいますが、町はどのような対策を講じているか伺う。

**答** 町長 食料品については、その保管に当たり冷蔵庫や冷凍庫は必要であるが町においてはそのような機材は備えていない。

**問** 台風の常襲地帯の沖永良部では台風時にほとんど停電していますが、電力会社と原因を分析し、対策協議を実施しているか伺う。

**答** 町長 原因の多くが強風により電線を止める金具が破損して停電しています。

**問** 台風等災害時の停電のリスク軽減も含め発電所から役場庁舎、そして幹線道路等で先に無電柱化が必要だと思いが、町の無電柱化推進について見解を伺う。

**答** 町長 無電柱化については、電線共同溝方式が一般的であり、設置に当たっては道

路管理者が3分の2、電柱管理者が3分の1費用負担があることから町道区間の無電柱化推進は財政的に困難な状況にあります。

**問** 再質問・前回の一般質問で鹿児島県無電柱化推進協議会に加盟すると答弁をしたが県の無電柱化推進協議会に加盟しているか。

**答** 建設課長 まだ県の無電柱化推進協議会に加盟していない。今後検討して行きたい。



非常食



マンゴ-販売会

**問** 町の特産品の一つであるマンゴ-の収穫最盛期に台風による停電そして船の欠航で完熟マンゴ-が出荷できない状態になったが町の対策は。

**答** 町長 今回の台風6号で12日間マンゴ-が完熟出荷出来ない状況が続き農協の協力を頂き冷蔵庫に入庫しました。

**問** 再質問・今後も台風等により出荷できない状況が考えられる為、航空輸送するための検討委員会の設置は出来ないか伺う。

**答** 農林課長 今後課内、そうして関係機関とも相談していきたいと思えます。

今井吉男  
議員



## 町民生活最優先の政策を

### 町長／プレミアム商品券を発行する

動画配信は  
こちら



**問** コロナ禍、公共料金値上げ、物価高騰により、町民生活は非常に苦しい現状にある。経済支援策や町民生活第一の政策を最優先すべきではないか。

**答** 町長「物価高騰緊急対策やプレミアム付商品券を発行する。

**問** 外海離島である沖永良部は、本土と比較して物価が平均で2割高い上に消費税が掛かるので、二重の負担増となっている。奄美群島市町村会（会長・高岡秀規徳之島町長）で、生活支援策や消費税の軽減策を国へ要望できないか。

**答** 町長「同様の認識であり、昨年度の離島行政懇談会において、離島における物資の輸送料金や、それに掛かる消費税軽減を要望しました。

**問** 令和6年3月完成予定の役場新庁舎建設は、当初計画での事業費総額は12億円でしたが、その後建設地変更に伴い、事業費総額は28億円になる見込みですが実際の総事業費はいくらか。

**答** 町長「総事業費は27億9千万円になります。



新庁舎建設風景

**問** 令和5年度末の町債（町の借金）残高は87億7千万円の見込額ですが、返済計画を町民に公表して、子や孫に多額の借金を残すことなく、今井町長が掲げる「子や孫が誇れる町づくり」を推進すべきではないか。

**答** 町長「事業の優先度や緊急性、各財政数値と照合しながら、

「子や孫が誇れる町づくり」、並びに計画的な事業執行に取り組んでいく。

**問** 今井町長は、令和2年9月に「知名町気候非常事態宣言」を行い、さらに2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を表明したが、はたして二酸化炭素が実質ゼロになるのが先か、または毎年約100人減少している知名町の人口がゼロになるのが先か？

**答** 町長「脱炭素への取り組みが町民一人ひとりのライフスタイルを変えるきっかけになることを期待しており、ごみの分別の徹底が焼却炉から出る二酸化炭素削減につながる。

**問** 田中教育長は、中学校の部活動について、「今後は知名町地域部活動推進協議会の母体であるNPO法人沖永良部スポーツクラブ（ELOVE）を中心に生徒の指導向上を図る。」と言われたが、8月までの実績を伺う。

**答** 教育長「現在、部活動指導員として、学校職員10名、地域から12名を配置、学校と指導員、ELOVE、教育委員会が連携して取り組みます。



遠藤選手のサッカー教室

**問** 6月27日のサッカー日本代表キャプテンの遠藤航選手によるサッカー教室には、小学生から高校生までの約250人が参加し、遠藤選手からは、「島から羽ばたく選手がどんどん出て欲しい。」とのエールがあり、将来プロサッカー選手を目指す子供たちの「夢」をいかに実現させるか、その体制づくりについて伺う。

**答** 町長「昨年度から実施している「知名町わらんきや社会体験活動事業」等、いかにして子供たちに「夢」を抱かせることができるか、関係機関と引き続き協議していきま



川畑光男  
議員



# 新庁舎建設工事について

動画配信は  
こちら



## 町長／新庁舎建設工事の当初工期は非常に 厳しい



新庁舎建設風景

**問** 新庁舎建設工事、今後の施工状況について。

**答** 町長 Ⅱコンクリートの強度試験につきましては、標準仕様書に基づき単位毎に採取した供試体について、材令28日における圧縮強度試験を行っております。

これまでの結果としましては、すべて調合管理強度以上となっております。コンクリートの養生状況につきましては、監督員が承諾した施工計画に基づき湿潤養生としております。

Ⅰコールドジョイントが発生した箇所につきましては、ポリマーセメントモルタル、シル材で補修を行うこととしております。2階のコンクリート打設につきましては、工程より1月ほど遅れコンクリートの打設に限らず、昨今の世界情勢や近隣離島の大型工事等の影響により、資材調達や作業員の確保に期間を要し、また、天候や台風の影響で資材が届かないという実態もあり、新庁舎建築工事の工期を見直す必要があると認識しております。

**問** 田水団地の天井のひび割れ、爆裂の恐れと、雨漏りについてどのような補修を行うか伺います。

**答** 町長 Ⅱ田水団地は40年以上経過しており、全ての棟において爆裂を確認しております。入居者からの連絡があった際に、現地を確認し、爆裂箇所を落とす等の対策を講じています。

二次被害なども想定されるため随時点検を行い対策を講じていきたいと思っております。雨漏りについても、入居者からの連絡があり次第、現地確認を行い入居者の要望を聞いた上で他の町営住宅への転居等の対策を行っております。

**問** 海岸防災林造成事業の防潮堤において台風の影響により、階段の手すりが取れ、人が通れない状態になっているので今後の工事計画について伺います。

**答** 町長 Ⅱ海岸防災林造成事業で整備された防潮堤は、度重なる高潮や経年劣化等より階段の手すりが倒壊しており、危険な箇所が見受けられることから、補修を行える事業がないか県と協議をし、検討してまいります。



防潮堤に上がる階段の手すり

**問** 道路整備工事について。瀬戸町道、道のハジロクボ線、東海岸線、墓道の畑地総合整備事業後の復旧工事予定について伺います。

**答** 町長 Ⅱ町道に関しては、令和2年から3年にかけて瀬戸地区において畑かん設置に伴うパイプライン埋設工事を実施しました。舗装後に道路が沈下することを防ぐために、自然転圧期間を設けておりましたが、3路線とも今年度の県営瀬戸地区工事において塗装復旧を行う予定となっております。



農道の補修箇所

**問** 消火栓、防火水槽の管理について伺います。

**答** 町長 Ⅱ現在、町内における消水利の設備状況としては、消火栓を125か所、防火水槽を128か所設置、消火栓は老朽化に対応するため毎年5か所の更新を行い、防火水槽は、老朽化による蓋の損傷に対応していま



窪田 仁 議員



# 沖縄ドクターヘリについて

動画配信はこちら



## 町長／奄美ドクターヘリが出動中、不具合、悪天候で使用できない時に限る

**問** ドクターヘリについて。沖縄永良部から沖縄の浦添総合病院と県立大島病院との距離はほぼ同じです。沖縄県は、救急病院の医師やスタッフの人員が多く高度な医療が可能です。救急患者やその家族の要望を尊重し、沖縄県の医療機関へ搬送できるような柔軟な対応ができないか伺います。

**答** 町長 沖縄県のドクターヘリが鹿児島県で運行対象とする地域として本町を含め6町が明記されており、与論町以外の5町については使用条件として奄美ドクターヘリが出動中、不具合、悪天候により使用できない時に限る。沖縄県を希望される家族がおられることは承知しております。協議でお話ししているところです。



県立大島病院からの所要時間

**答** 町長 県の地域振興推進事業は、今年度のみの事業です。町では「新規花き生産者支援」として新規生産者及び長年花き栽培から離れた生産者を対象に球根費用の一部を助成する事業を新設してその周知の準備を進めています。

**問** 農業振興について。稼げる地域づくりとして、農地の無い新規就農者やイターン者が農地や農機具を借用できる仕組みができないか。

**答** 町長 農家の減少が続いており、新規就農者やイターン者などの確保と育成が重要と考え規模縮小する農家と新規参入者とマッチングする取り組みを行っています。農機具の購入を支援する制度資金が準備されており、沖永良部開発組合等が行う作業受託組織の活用を検討されて下さい。

**問** 県の地域振興事業の球根助成事業は、生産者増と事業拡大に期待ができます。他業種からも参入できる事業にできないか伺います。

**問** 道路整備について。県道（国頭知名線）の屋子母字地内は、大量の水が側溝に集まり、県道を横断する暗渠から字内や農地に被害が発生しています。県道の側溝の整備と、横断暗渠の有効な整備対策について伺います。

**答** 町長 県道の側溝に流入する水は、山側の原野や農地からの水が主なもので県道やその側溝を通り下流側へ流れる状況です。基盤整備事業が実施されていないため、対応に苦慮している。管理している県沖永良部事務所建設課は、流域の変更に伴う側溝の整備には、課題があるのとこのことです。

**問** 町道（屋子母字内線）は、沖永良部バスの利用者が多く重要な幹線道路です。県道と農道から水が流れ込んで道路は濁流となり通行できなくなり農作物にも被害を与えます。町道に側溝を造り道路舗装整備ができないか伺います。

**答** 町長 町道の側溝整備については、農地に排水施設が整備されていないため、放流先がなく難しい状況であります。



水路

**問** 庁舎完成に伴い交通量が多くなると思われる町道（瀬利覚モークキ線）は、道幅が狭く車両の往来ができない。道路拡張整備について伺います。

**答** 町長 町道（瀬利覚モークキ線）は、庁舎移転後に交通量が増えるなどがあれば検討します。

**問** 町道瀬利覚名畑線と農道瀬利覚3号線の十字路は、見通しが悪く、道路の中央白線が消えて危険です。道路整備について伺います。

**答** 町長 町道側の中央線の引き直しを実施する。

**問** 農道（瀬利覚3号線）は、へこみでバウンドして危険です。農道整備について伺います。

**答** 町長 今年度パイプライン埋設工事時に合わせてへこみの解消をします。

外山利章議員



# 農業分野での環境負荷軽減、脱炭素化の推進を

## 町長／環境に配慮した持続可能な農業のあり方を検討中

動画配信はこちら



**問** 農業振興について。園芸振興会で生分解マルチ購入に独自の助成金を計画している。町としても支援すべきでは。

**答** 農林課長 環境負荷軽減の点から、財源について協議しながら共に進めていきたいと考えています。

**問** 堆肥センターの設置も含めた堆肥活用の可能性調査を進めるべきではないか。

**答** 農林課長 堆肥のみでのサトウキビ栽培試験を実施中。研究を進め、島内循環型の持続可能な農業生産を推進していきたい。



利用増加が見込まれる堆肥生産の可能性調査を

**問** 基盤整備事業が事業計画通り進んでおらず、生産者にとっては死活問題。しっかりと予算確保すべきでないか。

**答** 耕地課長 国予算の減額配

分が要因だが、予算不足で工期が遅れることはあつてはならない。中央要請活動などを通じ、予算確保に努めていきたい。



基盤整備事業の期間内の着実な着工を

**問** 強い経営体の育成支援として収入保険制度の掛金助成を検討してはどうか。

**答** 農林課長 収入保険制度は経営安定に非常に有用で経営発展には欠かせない。導入への議論を深めていきたい。

**問** インボイス制度の導入に農家は混乱している。行政、各関係機関が連携して、個別に相談できる窓口を設置できないか。

**答** 税務課長 役場、JAが連携して相談できる窓口を設置したいと考えています。

**問** 災害への対応、備えについて。台風により出荷先を失つ

たマンゴ어의長期保存、加工技術の確立に向け取り組みむべきでは。

**答** 農林課長 商品開発事業、六次産業化事業等を活用して、バックアップしていきたい。

**問** 商品開発、販路拡大にノウハウを持つ事業者との連携は。

**答** 企画振興課長 町内に知見を有する事業者が進出しており、ジェラート等の商品開発も行っている。ふるさと納税の返礼品にも活用していきたい。

**問** 先日、給食でマンゴーが提供された。長期保存ができれば、町で購入することも可能となる。どのように提供されたのか。

**答** 給食センター長 以前からマンゴーの使用を検討しており、果樹組合と連携し、25kgを学校給食に提供することができた。

**問** 夏場の地場野菜の生産拡大に向け、種子、資材の購入助成を検討してはどうか。

**答** 農林課長 食の自足や給食センターでの利用に繋がるものであれば、協議の上、協力して進めていきたい。



好評だった町内産マンゴ어의給食

**問** 台風で食品が不足している中、海水を利用した自家製豆腐を作り、大変重宝した。郷土料理には地域の特性、知恵が詰まっている。料理教室、レシピ集の作成に繋げてはどうか。

**答** 農林課長 若い世代との交流、食の文化を繋げるためにも研修会、レシピ集作成など進めていきたい。

**問** 文化財の保存、活用について。住吉貝塚の保存活用策定委員会の会合がなかなか開催されない。一体、いつまでに整備を行う予定か。

**答** 教育長 教育委員会全体として、積極的に進めていくという気概をもって取り組んでいきたい。



城村 誠 議員



# 硬度低減化後の水道料金は

## 町長／今年度中に料金をお示しする

動画配信は  
こちら



硬度低減化実証実験中

**問** 水道料金値上げを懸念する声がかかるが。

**答** 町長 性能実証試験の結果が9月中に示される。町民の負担を最小限にとどめ、かつ水道事業の健全な運営が図れることも考慮し今年度中に料金をお示しする。

**問** 町民アンケートも必要では。

**答** 町長 処理方法を決定した上で実施時期や方法を今後検討する。説明会も開催し町民の意見をお聞きする。

**問** フローラルホテル長時間停電時の対応は。

**答** 町長 発電機をレンタルし調理場やレストランの照明、ロビー等での扇風機、携帯電話の充電用に使用した。

**問** 非常階段の照明は確保できたのか。

**答** 企画振興課長 非常灯は2時間しか作動せず迷惑をおかけした。総務課の災害時用非常灯を活用し安全確保に努める。

**問** 調理場の冷凍、冷蔵庫の非常電源は。

**答** 企画振興課長 これまでの非常電源に対応しておらず早急に改善し衛生管理の徹底に努める。

**問** 断水によりトイレ使用ができなかったと聞が。

**答** 町長 台風時等停電が予想される場合は、屋上タンクを満水にすべきだったが作業がなされておらずお客様に大変ご迷惑をおかけしました。心よりお詫び申し上げます。

**問** 消防車両配備計画は。

**答** 町長 配備から30年経過する車両が今後4年間で水槽付ポンプ車1台、小型ポンプ積



フローラルホテル 冷蔵庫



フローラルホテル 非常階段



消防自動車

載車4台が更新時期を迎える。整備状況や財政を勘案しつつ適切に行う。

**問** 消防車両購入財源は。

**答** 総務課長 辺地債等その時に使い勝手のいい地方債を活用している。

**問** 分団車庫の整備計画は。

**答** 町長 屋子母分団車庫の建て替えを計画しているが、建設場所等の課題があり見通しが立っていない。

**問** 団員の欠損状況は。

**答** 町長 本年8月1日現在125名で18名の欠員が発生している。各分団で団員確保に努めていただきたい。

**問** 人口減少等を見据え定数・分団再編協議も必要では。

**答** 町長 現在のところは検討していない。

**答** 副町長 地域コミュニティにおいて消防団員の貢献度は高い。難しい問題なので時間をいただきたい。

**答** 総務課長 近年の消火設備・インフラ整備等を考慮すると協議の時期にあると思われる。

動画配信は  
こちら↓



# フローラルホテル職員の退職理由は

## 町長／人間関係での理由が多い



奥山雅貴議員



フローラルホテル フロント

**問** 近年において職員の退職が目立っているが、原因を把握しているのか。

**答** 町長 退職については職員から申し出があった際は、ホテルにおける部門のまとめ役である2人の副支配人が最初にその内容を伺います。次に支配人が話をきいて、その際に理由を確認しています。

また、沖永良部フローラル株式会社代表取締役である私も協議の場を設定して、本人から理由を確認しております。その他、退職などに関連しない場合でも、職員と話し合いが必要と判断した場合は、関係する職員を集めて、その都度協議をしております。

**問** 本町の移住希望者、ITイン希望者への誘致や町の魅力の発信、相談などどのような対応を行っているのか伺います。

**答** 町長 本町ではこれまで、島外で開催される移住相談会や移住体験ツアー、オンラインによる移住相談会、フリー滞在プログラム、和泊町や奄美群島全体での合同オンライン相談会等に参加しております。



フローラルホテル レストラン

また、ホテルでは課題を見し早朝に対応するため、支配人、副支配人、料理長が適時集まり、その中で話し合いを実施し、業務負担が一定の職員に偏らない業務内容の見直しを実施しております。



移住定住相談

また、移住スカウトサービス「スマウト」などのWEB等の活用も行いながら移住定住に向けた情報発信もあわせて行っております。

移住定住につなげるためには、まずは島外の方に本町のことを知っていただくことが大切であり、沖永良部アイランド8K動画、ふるさと納税におけるPR動画やちなぽーを活用したPR動画、ぬでいあしばPR動画、遠藤航サッカー教室の動画などを通じて、本町の魅力を発信しているところですよ。

移住定住に関する相談については、今年度から一般社団



あぐー豚ハンバーグ&エビフライ定食

法人ツギノバに業務を委託しています。住まいの確保や仕事の情報、知名町で生活する上で必要な子育て環境などの生活制度など複数の相談があるため、一元的にツギノバで相談を受けて必要に応じて企画振興課へ情報をつないでいただいております。

生活制度など複数の相談があるため、一元的にツギノバで相談を受けて必要に応じて企画振興課へ情報をつないでいただいております。



福川勝久議員



# スポーツをしたい子供たちが、しっかり取り組める環境を整備できないか

## 教育長／今後、島外での大会の主催者側に対し、合同チームでの参加ができないかなど、実施要項改訂の検討について

動画配信はこちら



スポーツ少年団活動

**問** 島内での大会には合同チームで参加しているが、島外での大会には合同チームでの参加が認められない事がある中で、スポーツをしたい子供たちが、しっかり取り組める環境を整備できないか。

**答** 教育長 島外での大会における合同チームの参加の可否については、各大会の実施要項及び監督会承認事項によるものですので、それに従う必要があります。

一方、少子化により、今後、スポーツ少年団の団員数の減少や活動の縮小・停滞が懸念されており、各大会の団員ご指摘のように、スポーツをしたい子供たちが精いっぱい活動できるような環境を整え

ることは大切でありますので、今後、島外での大会の主催者側に対し、合同チームでの参加ができないかなど、実施要項改訂の検討について、申し入れをしていきたいと考えております。

**問** 脱炭素先行地域として、2030年に民生部門における電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロに向け取り組んでいますが、計画変更等により遅れが生じていると思えます。最終年度までに達成できるのか、また目標達成のための今後の総合的な計画は策定されているのか伺います。

**答** 町長 町長一ゼロカーボンアイランドおきのえらぶ推進事業については、議員ご指摘のとおり、当初計画策定後において、九州電力送配電株式会社と協議を進める中で、沖永良部島で発電所が受け入れることのできる再エネの量の上限を大きく上回っていることや、地域新電力会社が、個人需要家等へ電気を販売できないという課題が判明し、本年7月まで環境省と計画変更について協議を行ったことによる遅れが生じております。



住民と語る会

その中で、最終年度に目標を達成するために事業の進捗について、再エネ導入量を施設単位でチェックする等の計画を策定しております。先月末で環境省との変更協議を終えましたので、近いうちに議会特別委員会や、住民への周知を図るよういたします。

**問** 令和5年度地域脱炭素移行再エネ推進交付金が6億3685万4千円内示されていますが、8月末現在の交付金ベースでの予算執行状況をお伺いします。

**答** 町長 令和5年度地域脱炭素移行再エネ推進交付金内示額は、令和5年6月7日で、6億3685万4千円で、①新庁舎ZEB Readyで1億6877万5千円が工事費に含まれており、次に②公共施設のLED化について、9月初旬の発注予定を含め3837万8千円で合計、2億715万3千円の交付金で執行率は約33%です。

今後、9月補正の内容を含め公用車EV購入、EVバスリース、PPA事業者選定等を随時行っていく予定です。

**問** 町民は町長から町の事業報告や課題等の説明、町長との対話を求めているので、定期的な開催が必要であると思いますが、開催予定があるのかお伺いします。

**答** 町長 昨年度は、1月に子や孫が誇れる持続可能な町づくりと題し、住民説明会を開催したところでありますが、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置づけられたことから、本年度は各小学校区において実施することを予定しております。

実施時期については、実施場所を含め字区長と調整し、開催することとします。

宗村  
勝  
議員



# 集中豪雨による災害復旧状況は

## 町長／復旧作業により復旧を行っております

動画配信は  
こちら



避難所

**問** 防災について。6月に沖永良部島を中心に発生した集中豪雨による災害の復旧状況は。

**答** 町長 6月の豪雨災害においては、民家の床下浸水等の発生がありました。消防団及び建設業者等の迅速な排水対応並びに復旧作業により、復旧を行っております。

農地等の災害について、町単独で復旧を行う箇所については建設業者の協力をいただき、災害ボランティアにて早急な復旧にご協力をいただきました。大規模な災害については、町単独で復旧が難しいことから、国の災害復旧事業を実施することになります。

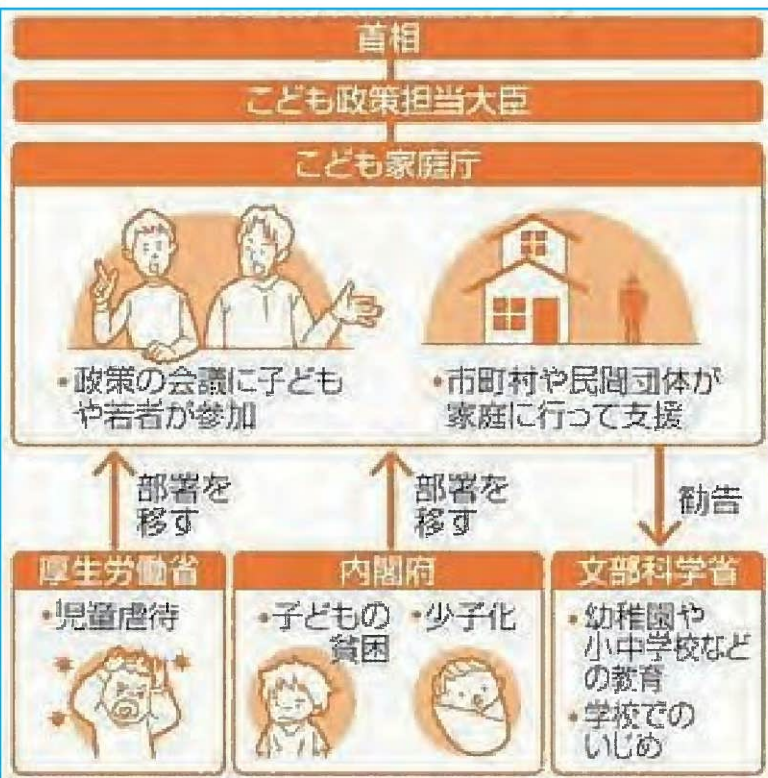


避難は近所に声かけ

**問** 台風6号による長時間の停電がありました。特に上平川・久志検・赤嶺・竿津地区においては電線路の末端にある関係上、長時間の停電を強いられています。電線路の変更等で少しでも改善できるよう電力会社に要請できないか。

**答** 町長 指摘のとおり発電所から遠い地区ほど電線路の末端となり、台風時の停電復旧作業に時間を要しています。

九州電力送配電株式会社によりまして、電線路の変更については現状検討段階にないとのことでしたが、台風対策については、定期的に設備の更新を行うなど適切に行っておりますが、引き続き地区の要請を伝えてまいりたいと思います。



子ども家庭庁

**問** 子ども家庭庁の発足を受けて本年4月に子ども家庭庁が発足されましたが本町における取組等を伺う。

**答** 町長 令和5年4月1日に「こどもまんなか社会」を目指すことを理念として「こども家庭庁」が発足しました。各市町村においてはこども大綱の内容を勘案し、それぞれの「市町村こども計画」を定めることになり、本町では来年度策定予定の「第三期知

名町こども・子育て支援事業計画」と一体のものとして策定する予定としております。「こどもまんなか社会」を目指して、これまでの取り組みを再確認するとともに、子供や子育て当事者の視点に立ち、必要な施策を検討・実施してまいりたいと思います。



## 令和5年 第2回知名町議会臨時議会議決結果

議案番号	付 議 件 名	議決結果
議案第48号	財産（議場システム整備事業）の取得について	可 決

## 令和5年 第3回知名町議会定例会議決結果

議案番号	付 議 件 名	議決結果
報告第5号	令和4年度健全化判断比率について	
報告第6号	令和4年度資金不足比率について	
報告第7号	おきのえらぶフローラル株式会社経営状況について	
報告第8号	私債権の放棄について	
報告第9号	令和4年度教育委員会活動の点検・評価報告書について	
議案第49号	令和4年度知名町水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
認定第1号	令和4年度知名町一般会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第2号	令和4年度知名町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第3号	令和4年度知名町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第4号	令和4年度知名町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第5号	令和4年度知名町奨学資金特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第6号	令和4年度知名町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第7号	令和4年度知名町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第8号	令和4年度知名町合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第9号	令和4年度知名町土地改良事業換地清算特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第10号	令和4年度知名町水道事業会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第50号	令和5年度一般会計補正予算（第3号）について	原案可決
議案第51号	令和5年度知名町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第52号	令和5年度知名町介護保険特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第53号	令和5年度知名町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第54号	令和5年度知名町奨学資金特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第55号	令和5年度知名町水道事業会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第56号	令和5年度知名町下水道事業会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第57号	知名町職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第58号	鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の名称の変更及び同組合規約の変更について	原案可決
議案第59号	消費税のインボイス制度導入に伴う関係条例の整備に関する条例について	原案可決
議案第60号	昇竜洞の管理に関する条例について	原案可決
議案第61号	工事請負契約の締結について（令和5年度白浜団地2号棟改修工事）	可 決
同意第11号	知名町教育委員会委員の任命に付き同意を求めることについて	同 意
発議第6号	議員派遣の件について	決 定
決定第8号	閉会中の継続調査の件について	決 定
決定第9号	閉会中の継続調査の件について	決 定

## 7月

- 4日・議長会臨時議会、正副議長研修会
- 11日・議員と語る会
- 12日・例月監査
- 13日・議員と語る会
- 13日・議会改革推進会議勉強会
- 13日・議会報編集委員会
- 14日・議員と語る会
- 18日・第2回臨時議会
- 18日・議会改革推進会議総務文教常任委員会分科会
- ・ゼロカーボンアイランドおきのえらぶ事業調査特別委員会
- 24日・令和5年度奄美・やんばる広域圏交流推進協議会
- 26日・奄美群島さとうきび価格対策協議会総会
- 28日・令和4年度決算書類審査
- 28日・奄美群島市町村長会等中央要望奄振委員長との意見交換会
- 31日・令和4年度決算書類審査
- ・防衛省全国情報施設協議会総会

## 6月

- 14日・第2回定例会
- 14日・外国クルーズ船寄港歓迎セレモニー
- 15日・第2回定例会
- 16日・第2回定例会
- 21日・令和4年度事業町内視察
- 21日・議会改革推進会議
- 28日・沖永良部漁業組合第63回通常総会
- 29日・議会改革推進会議

## 8月

- 1日・議会改革推進会議
- 2日・令和4年度決算審査ヒアリング
- 3日・令和4年度決算審査ヒアリング
- 8日・令和4年度決算審査ヒアリング
- 9日・令和4年度決算審査ヒアリング
- ・上下水道運営委員会
- 14日・沖永良部さとうきび生産対策本部理事会
- 16日・例月監査
- 16日・県議長会第2回理事会
- 17日・市町村政研修会
- 17日・県議長会臨時総会
- 17日・県議員と語る会
- 20日・四並蔵神社奉納すもう大会
- 20日・国保運営協議会
- 26日・ふるさと夏まつり&大山祭 昇竜洞安全祈願祭
- 26日・ふるさと夏まつり&大山祭 前夜祭
- 27日・ふるさと夏まつり&大山祭 くり舟競争
- 27日・ふるさと夏まつり&大山祭 本祭
- 28日・県議長会 議員研修会
- 29日・知名町社会福祉協議会 事業説明
- 29日・議会運営委員会
- 29日・提出議案説明会
- 30日・全員協議会
- 30日・議場システム整備事業 議員説明会
- ・沖永良部衛生管理組合議会定例会、懇親会
- ・知名町立認定こども園きらきら移管先法人等選定委員会

## 9月

- 3日・知名町園芸振興会総会、懇親会
- 4日・知名町校長会で学校訪問説明
- 5日・第3回定例会

### 編集後記

秋晴れの心地よい季節となりました。

さて、新庁舎建設・ゼロカーボン事業、硬度低減化の水道事業、防災・減災、農業・漁業・商工業等の産業の振興、デジタル化の推進、働き方改革、各種事業の推進と様々な事業が、執行されております。全国的な少子高齢化による人口の減少の中に町政の発展目標の衰退が懸念されます。

持続可能な町民福祉の向上を「連携推進」のキーワードで生かすのも良いのではと思います。

皆様方の御健勝と御多幸を祈念申し上げます。

議会報編集委員会 委員長 窪田 仁

